

This concert is presented by AKITA Prefectural Government.

アトリオン音楽ホール ＊7月の秋田県主催事業

楽都からの贈り物

プラハから秋田へ一音の架け橋

ハープ

ワンダ・シャバコヴァー

ピアノ

ルデック・シャバカ

フルート

イルジー・スクフラ

2026

7.18 Sat 土

アトリオン音楽ホール

開演 14:00 開場 13:15 終演 16:00 予定

Program

- ♪ J.スーク/バガテル「花束を手に」(ヴァイオリン、フルート、ハープ)
- ♪ J.L.ドゥシーク/ハープとピアノのためのソナタ変ホ長調op.38
- ♪ O.マーハ/フルートとピアノのための変奏曲
- ♪ L.ヤナーチェク/ヴァイオリンとピアノのためのソナタ
- ♪ P.トロヤン/ピアノソナタ～秋田へ～(世界初演)
- ♪ B.スメタナ(H.トゥルネチェック編)/交響詩「我が祖国」よりモルダウ(ハープ独奏)
- ♪ L.スルカ/ヴァイオリン、フルート、ハープのためのパストラル
- ♪ A.ドヴォルジャーク/モラヴィア二重唱曲 作品32よりあなたから逃れて、捕らわれた娘、鎌が鋭く研がれたら(ヴァイオリン、フルート、ハープ、ピアノ 編曲版)

ヴァイオリン

プラハ交響楽団
アシスタント・コンサートマスター

高橋 紘子

秋田市
出身

【チケット】全席自由 | 3/18(水)発売

一般前売 ¥3,000 (当日¥3,500) | 一般前売 ¥5,000 (当日扱いなし) | 学生 ¥1,000 (25歳以下の学生対象)

プレイガイド

- ◇ 秋田アトリオン事業部
- ◇ さきがけニュースカフェ

teket



※未就学児入場不可 ※曲目等は変更になる場合があります
※前売にてチケットが完売した場合、当日券の販売はありません

お問い合わせ・電話予約 要会員登録(無料)

秋田アトリオン事業部 ☎018-836-7803

〒010-0001 秋田市中通2-3-8 アトリオンビル4F

【営業時間】 9:00～17:30 (12/29～1/3、全館休館日を除く)

※アトリオンに無料駐車場はありませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。公演当日はアトリオン南駐車場のサービス券100円分(後日利用可)を進呈します

ホームページ



【主催】秋田県 【協力】音楽事務所プリナールナ

チェコ共和国の首都プラハ。かつて神聖ローマ帝国の首都として栄え「黄金のプラハ」と称されたこの街は、ヨーロッパにおける文化芸術の中心として長い歴史を持つ世界遺産の都です。モーツァルトやスメタナ、ドヴォルジャーク、ヤナーチェクといった大作曲家にも愛され、ウィーンと並びクラシック音楽が深く根付いた「楽都」としても知られています。

この街を拠点に活躍する、秋田市出身の高橋絃子(プラハ交響楽団アシスタント・コンサートマスター)をはじめとする4名の音楽家が、この夏、アトリオン音楽ホールに集います。高橋が秋田で演奏するのは2004年能代市でのリサイタル以来、実に22年振り。今回は彼女と同じくチェコ国内外において第一線で活躍する仲間たちと、オールチェコプログラムをお贈りします。ヴァイオリン、フルート、ピアノ、ハーブの独奏やアンサンブルによる民族色豊かな名曲の数々は、ホールをプラハの雰囲気気で満たすことでしょう。

薫り高き盛夏の午後。特別なひとときをアトリオンでお過ごしください。



秋田市出身

高橋 絃子 (ヴァイオリン) Hiroko Takahashi (Violin)

1984年秋田市生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科卒業、桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマコースを経てプラハ国立芸術アカデミー学士課程及び同修士課程を修了。

第53回全日本学生音楽コンクール東京大会中学校の部第1位、第12回ヴェニエアフスキ国際ヴァイオリンコンクール(ポーランド)第3位など国内外のコンクールで数々の入賞歴を持つ。また、2011年より文化庁新進芸術家海外研修制度3年研修員に採択される。

プラハ国民劇場オーケストラの在籍を経て2015年より現在に至るまでプラハ交響楽団にてアシスタント・コンサートマスターを務める。また、ソリストとしてプラハ交響楽団、山形交響楽団等日本国内外のオーケストラと共演。オーケストラのほか、「プラハ室内楽ソリスト(Pražští komorní sólisté)」メンバーとして活動し、2025年11月にはラデク・バボラーク氏の率いる「バボラークアンサンブル(Baborák Ensemble)」のメンバーとして日本ツアーに参加。

これまでにヴァイオリンを故久保田良作、原田幸一郎、故イジー・トマーシェク、ポフスラフ・マトウシェク各氏に師事。



イルジー・スクフラ (フルート) Jiří Skuhra (Flute)

チェコ・コリンに生まれ、幼少期より音楽の才覚を現し、チェコ国内最大級のジュニア音楽コンクール「コンチェルティエノ・ブラガ」に入賞。プラハ音楽院を経てプラハ芸術アカデミー(AMU)にてチェコ・フィルハーモニー管弦楽団奏者ラドミール・ピヴォダ氏に師事。在学中1993年より「チェコ九重奏団(Czech Nonet)」のメンバーとして活躍し始め、現在に至るまで数々のCDレコーディングやヨーロッパ各地にてコンサート演奏を行い、特にアメリカではこれまでに10回のコンサートツアーを行うなど、多くの実績をもつ。チェコ国立歌劇場オーケストラに4年間在籍した後、1999年よりプラハ交響楽団に在籍、副首席フルート奏者を務めている。

このほか、室内楽「トリオ・シリウス(Trio Sírius)」や管楽器楽団「プラハインドハーモニー(Pražská dechová harmonie)」の一員としても活動、更にスタジオでの映画音楽のレコーディングなども積極的に行っている。

スクフラ氏は、その技術的な正確さと洗練された音色で知られており、彼が愛用するミヤザワフルートブランドの公式アーティストとしても認定されている。



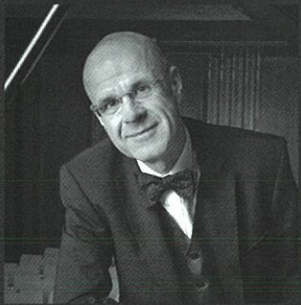
ワンダ・シャバコヴァー (ハーブ) Vanda Šabaková (Harp)

5歳よりハーブを学び、ピルゼン音楽院を卒業。ペトラ・ヴァン・デル・ハイデ氏(アムステルダム ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団)、マリー・ビエール・ラングラメット氏(ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)のマスタークラスを受講するなどをを経て、現在はグラーツ芸術大学にてマルギット・アンナ・ズース・シェレンベルガー氏に師事。

セルビア ノヴィ・サド国際ハーブコンクール第1位、チェコ全国音楽院コンクール第1位及び特別賞受賞。

ヨーロッパ各地での演奏活動が認められ、2018年チェコ・ピルゼン市長より、30歳以下の目覚ましい活動を行う芸術家に贈られる名誉賞を過去最年少で受賞。

2020年より4年間チェコ・ブルノフィルハーモニー管弦楽団にオーケストラアカデミー生として在籍、2024年~2025年には欧州連合ユース管弦楽団(EUYO)のメンバーとして活動、現在はオーストリア・グラーツ歌劇場にソロ・ハーブ奏者として在籍する。これまでにカーネギーホール(ニューヨーク)、エルプフィルハーモニー(ハンブルク)など、数々の著名なコンサートホールで演奏を披露している。



ルデック・シャバカ (ピアノ) Luděk Šabaka (Piano)

幼少期より、様々な国際コンクールで優秀な成績を収め、ピアノの才能を発揮。プラハ音楽院ではピアノと作曲を学び、在院中にはチェコ・スロバキアの数々の著名なコンクールで優勝を果たした。

プラハ芸術アカデミー進学後は室内楽の研鑽を積み、この経験から豊富なレパートリーをもつ。これまでにウィーン楽友協会、ウィーン・コンツェルトハウス、ゼンパーオーバー・ドレスデン、ミラノ ダル・ヴェルメ劇場、中国国家大劇院(北京)、サラマンカホール(岐阜)、ミュンヘン・カスケードホール(東京)、ベネックス長崎ブリックホール等の世界各国のホールにて著名演奏家らとの共演を果たすほか、各地にてピアノレッスンやマスタークラスなどを開催。

チェコの作曲家、ポフスラフ・マルティナーのピアノ曲を全曲演奏している、世界でも極めて貴重なピアニストとして認められている。

1989~2009年までプラハ音楽院教授を務め、2003年より現在に至るまでチェコ・ピルゼン音楽院ピアノ科教授。2009~2010年にはチェコ・サーザヴァの音楽小学校創立に協力し、現在に至るまで教鞭をとっている。

プレイガイド

3月18日(水)発売

- ◇ 秋田アトリオン事業部
- ◇ さきがけニュースカフェ
- ◇ teket

アトリオン主催
コンサートチケットは

電話予約できます

※会員登録が必要です(無料) ※お一人様1公演につき5枚までご予約できます

9:00~17:30

※12/29~1/3、
全館休館日を除く

チケット電話予約・お問い合わせ

秋田アトリオン事業部 ☎018-836-7803

アトリオン音楽ホール

秋田市中通2-3-8 アトリオンビル4F
[HP] <https://www.kosei-buil.co.jp/atorion/>



●アトリオンに無料駐車場はありませんので、最寄りの有料駐車場をご利用ください。

●当日はアトリオン南駐車場のサービス券・100円分(後日でも利用可)を進呈いたします。

※広小路、仲小路、中央通りは終日一方通行です(→印)